



海上輸送Q&A

基礎編から応用的な物流依頼まで
海運業での疑問をズバリ解決！

SEA DELIVERY

Lorem ipsum dolor sit amet, consectetur adipiscing elit, sed do eiusmod tempor incididunt ut labore et dolore magna aliqua. Ut enim ad minim veniam, quis nostrud exercitation ullamco laboris nisi ut aliquip ex ea commodo consequat. Duis aute irure dolor in reprehenderit in voluptate velit esse cillum dolore eu fugiat nulla pariatur. Excepteur sint occaecat cupidatat non proident, sunt in culpa qui officia deserunt



この度は、ジャパントラストのホームページより、「海上輸送Q&A～基礎編から応用的な物流依頼まで、海運業での疑問をズバリ解決！～」をダウンロードいただき、ありがとうございます。

海上輸送のご依頼をいただく荷主のお客様からはさまざまな点についてご質問をいただきます。

そこで、本テキストでは、実際によくお尋ねいただく内容について、国際物流の専門家の立場から回答を示したいと思います。

海外へ貨物を輸送するにあたっては、国内における輸送と違い、さまざまな手続きが必要になります。また同時に、貨物は複数の企業、輸送手段を介して運ばれていきます。

そうした事情もあり、わかりづらい、イメージしにくいといった声は少なくありません。そんな声にお応えし、海上輸送の実務についてより具体的に解説していきます。



1 : フォワーダーの選び方

- 1-1.フォワーダーはどう探したらよいか
- 1-2.フォワーダーの選択基準を教えてください
- 1-3.フォワーダーは大手の方が良いか
- 1-4.フォワーダーの利用方法は
- 1-5.フォワーダーの利用で掛かるコストについて
- 1-6.海運業でフォワーダーが果たしている役割は

2 : 海運基礎知識

- 2-1.邦船と外船の違う点は
- 2-2.L C Lの委託先について
- 2-3.船会社破綻の影響を回避する方策は

3 : 運賃・見積もりについて

- 3-1.海上運賃の算出方法は
- 3-2.国際複合一貫輸送の見積り依頼について
- 3-3.国内作業一貫輸送は安いのか
- 3-4.海上運送のみ別の会社に頼めるか
- 3-5.北米航路におけるサービス・コントラクトが運賃に与える影響
- 3-6.M Q Cを増やすメリットとは
- 3-7.S Cのデメリットはどんな点か
- 3-8.年間ビッド(入札)は得か損か

1-1. フォワーダーはどう探したらよいか

Q フォワーダーを利用しようと思いますが、どうやって探したらよいでしょうか？

A ジャパン プレス社が発行する『[SHIPPING GAZETTE\(SHIPPINGガゼット\)](#)』の電話帳ページや広告、[JIFFA\(一般社団法人国際フレイトフォワーダーズ協会\)](#)ウェブサイトの会員リストのページなどで探すことができます。また今お付き合いされている乙仲などに直接相談してみるのもよいでしょう。

以下のサイトも参考にしてみてください。

HUNADE

<https://hunade.com/forwarders-ranking>

Dejima

<https://www.digima-japan.com/knowhow/world/4550.php>



1-2. フォワーダーの選択基準を教えてください

Q フォワーダーは、何を基準にして選べばよいのでしょうか？

A フォワーダーの良し悪しを判断する基準としては、たとえば次の7つが挙げられます。

- ① あらゆる方面の物流情報を提供してくれる。
- ② 船会社の経営状況に関する情報をいち早くキャッチしている。
- ③ 船会社が破綻しても、最後まで輸送責任を負ってくれる。
- ④ 荷主企業の物流部としての機能を果たしてくれる。
- ⑤ すべての船会社とまんべんなく深い関係を構築している。
- ⑥ 社内外の情報伝達網がしっかり構築されている。
- ⑦ 委託を受ける分野を得意としている。



1-3. フォワーダーは大手の方が良いか

Q フォワーダーに海上輸送を委託するとき、航空輸送も請け負っている大手フォワーダーを選ぶほうが安心でしょうか？

A 緊急時に、すぐにエアーに切り替えられる柔軟性を持っているという点では大手の方がメリットがあるといえるでしょう。ただ、事故などが起こった場合は、企業の規模にかかわらず、どの会社もほぼ同じ裏面約款の範囲でしか補償は受けられません。

1-4. フォワーダーの利用方法は

Q フォワーダーには物流のすべてを一社に任せた方が、スケールメリットが出るのでしょうか？

A フォワーダーは、会社によって得意航路が異なります。それを見極めた上で、仕向け地や貨物の特性に応じて業者を使い分けるのがよいでしょう。

1-5. フォワーダーの利用で掛かるコストについて

Q フォワーダーのような仲介会社が入ると、マージンを取られて高くなるイメージがありますが、実際はどうなのでしょう？

A フォワーダーを通すことで、むしろ安い運賃で利用できることがあります。家電でも、メーカーから直接購入するより大手家電量販店で購入した方が安く手に入れることができます。これと同様に、フォワーダーは船会社からスペースを安値で仕入れるので、荷主に対しても安く提供できるのです。



1-6. 海運業でフォワーダーが果たしている役割は

Q 海運業界において、フォワーダーはどんな役割を果たしているのでしょうか？

A フォワーダーは、荷主企業の物流部としての機能を果たします。海上輸送のプロフェッショナルとして、すべてのキャリアを常に競争させており、SCを結ぶ必要もなく、その時々
の最適輸送を提案できます。またフォワーダーは荷主の代わりに、全船会社とハードな交渉を毎日のように行なっています。他の荷主から依頼された物量と抱き合わせ、大量のボ
リュームで船会社と交渉するため安い運賃を実現しています。



2-1. 邦船と外船の違い

Q 船会社には、邦船と外資系船社があるそうですが、どんなところが違うのでしょうか？

A 邦船すなわち日本の船会社は、日本寄港を優先しており、国内マーケットシェアの半分ぐらいを占めています。海外の各国に日本人スタッフが駐在しており、トラブル時の対応が日本国内同様に手厚いことも特徴です。

外資系船社（外船）は、日本のマーケットを全世界のマーケットを構成する一要素と見ているので、日本に寄港しているからといって、日本を重視しているわけではありません。そのため、全世界における利益を勘案してスペースを調整したり、サービスを改編する場合は多くなる傾向があります。

2-2. L C Lの委託先について

Q L C Lは、どんなフォワーダーでも受けてくれるのでしょうか？

A L C Lは、混載サービスをメインとしている業者、つまり自前で混載のコンテナを仕立てているフォワーダーに頼むべきでしょう。その方が融通が利きやすいと同時に、安い運賃で利用することができます。



2-3. 船会社破綻の影響を回避する方法は

Q 船会社には、邦船と外資系船社があるそうですが、どんなところが違うのでしょうか？

A 1つの方法として、Zスコア（Z-Score）をチェックしておくことが挙げられます。所定のデータを数式にあてはめることで企業の倒産確率を測定します。スコアが2.99以上なら「安全」、1.81～2.99なら「倒産の可能性を否定はできない」、1.81以下なら「かなり危険」とされます。ただし、この数値はあくまでも参考程度のものです。「かなり危険」であるからといって、必ずしも破綻するというわけではありません。

利用する事業者が万が一の際にどこまで責任を負うのか、その輸送責任範囲を事前に確認しておくことも重要です。また船会社と直接契約するのではなく、フォワーダーを介して船を利用してリスクヘッジをするのも一つの方法です。

3-1. 海上運賃の算出方法は

Q 海上運賃は、鉄道会社の運賃のように距離によって金額が決まっているのですか？

A 距離が無関係というわけではありませんが、明確な基準にはなっていません。ほとんどの場合、スペースの需給バランス、あるいはキャリアと荷主の力関係によって決まるため、同じ距離であっても運賃は大きく変わります。

3-2. 国際複合一貫輸送の見積り依頼について

Q 国際複合一貫輸送で貨物を送る場合、国内輸送と海上輸送の業者を別に使う場合と一社に全輸送モードを任せる場合ではどちらが安いのですか？

A これはそれぞれに一長一短があります。選定する業者にとってその輸送モードが得意分野なのか、不得意分野なのかによって変わるため、一概には言えません。一般的には、輸送モードごとに本業としている業者へ分けて発注する方がコストは安くなります。そこまで選別する手間をかける余裕がない場合は、時間の節約や責任範囲を一本化するためにも、二社に一貫輸送を任せた方がいいでしょう。



3-3. 国内作業一貫輸送は安いのか

Q 国内作業一貫輸送は便利で安いと聞きましたが、本当でしょうか？

A ワンストップで請け負ってもらうことができれば、業務の簡素化にも繋がり、非常に便利だといえます。しかし、海上運賃については、業者の得意不得意によって変わってきますので、どの業者でも一概に安いとはいえません。

3-4. 海上運送のみ別の会社に頼めるか

Q 現在、ある乙仲に一貫作業で貨物の輸送をお願いしています。窓口が一本化できて非常に便利に利用させてもらっていますが、先日、ある業者から海上運賃だけの安い見積りをもらいました。この場合、どうすればよいのでしょうか？

A 安い見積りを出した業者から、一貫輸送の場合の見積りも取ってみてください。もしくは、現在利用している乙仲に、海上輸送のみ別の業者を使いたいと伝え、そこにブッキングしてもらい、海上運賃を建て替えてもらうという方法もあります。この場合、窓口はこれまで通り乙仲に一本化することができます。



3-5. 北米航路におけるサービス・コントラクト（SC）が運賃に与える影響

Q 北米航路においては、船会社と貨物輸送の定期契約を結ぶと、スペースが確保しやすく運賃も安くなると聞きましたが、実際はどうなのでしょう？

A 荷主が船会社に対して一定期間、積荷保証をすることによって割引運賃を提供してもらうという契約のことをSCといいます。この契約で決められた、最低船積みコンテナ本数（MQC）までであれば、確かに安い運賃で優先的にスペースを確保してもらえます。1,000本を超えるような相当数のボリュームをMQCで保証できれば、かなりのディスカウントが可能でしょう



※サービス・コントラクト（SC：Service Contract）とは

荷主が一定期間に船会社やアライアンス（同盟）に対して一定数量以上の貨物を積むことを事前に約束し、船会社やアライアンスは必要なスペースを優先的に確保すると同時に一般の荷主よりも安い運賃で貨物を運ぶことを確約する契約を指します。この制度は、1984年米国海運法によって導入されました。なお、荷主が船会社や同盟に対して約束した最低船積みコンテナ本数のことをMQC（Minimum Quantity Commitment）といいます。

3-6. MQCを増やすメリットとは

Q MQCを決めることで、どのくらい運賃が変わるのでしょうか？

A 数十本程度では、ほとんど運賃は変わりません。MQC 1,000本以上の単位でSCを結べば、それなりにメリットがあるといえます。

3-7. SCのデメリットはどんな点か

Q SCにはどんなデメリットがありますか？

A まず、MQCを消化できなかった場合にペナルティが発生する可能性があります。逆にMQCを超えてしまった場合、スペースに余裕がない時期だとスペース供給を制限されるケースがあります。契約期間中に運賃マーケットレートが下がった場合、SC契約をした時点の高いレートがそのまま適用され続ける点もデメリットといえるでしょう。
また、特定の船会社とSCを結ぶと他の船会社との繋がりがなくなるため、万が一SCを結んでいる船会社のサービスが改編あるいは中止になったときは、契約期間中であっても新たに他の船会社を探さなければならなくなります。なお、フォワーダーとはSCを結ぶ必要がありません。

3-8. 年間ビッド（入札）は得か損か

Q 年間ビッドによって最安値をとることはできますか？

A ここ数年間の傾向を見た限りでは、年間ビッドで最安値をとるのは困難だといえます。年間を通して見た場合、値下がりした時に実勢価格より高い価格で積み続けねばならず、結果的に損をしているケースが多くありました。

会社概要

会社名： ジャパントラスト株式会社
設立： 平成7年3月28日(1995/3/28)
本社所在地： 愛知県名古屋市中区丸の内2-17-12 丸の内エースタートビル9階
代表者： 代表取締役社長 菅 哲賢
資本金： 20,000,000円
加入団体： JIFFA/一般社団法人 国際フレイトフォワードーズ協会(加入)
取引銀行： 三菱東京UFJ銀行
事業内容： 第一種、第二種利用運送事業/Eastern Car Liner 集荷協力店
NVOCC(NON VESEL OPERATING COMMON CARRIER)
BEN LINE 集荷副代理店
国際航空貨物代理店業

支店・現地法人

東京支店

東京都港区浜松町1-12-4 第2長谷川ビル2階

ロサンゼルス現地法人

Great Luck Inc.

369 Van Ness Way, Suite 809 Torrance,CA
90501

TEL, 310-984-1341 FAX.310-783-1520

シカゴ現地法人

Great Luck Inc - Chicago branch

1821 Walden Office Square,Suite 414
Schaumburg,IL 60173

TEL.847-925-2088 FAX.847-925-2089

ニューヨーク現地法人

Great Luck Inc - New York branch

1 Bridge Plaza North, Suite275,
Fort Lee, NJ 07024

TEL.201-490-1050 FAX.201-490-1049

インド現地法人

JTC LINE PRIVATE LIMITED

K-43, Jangpura Extension, 2nd Floor, Defence
Colony, South Delhi, New Delhi, South Delhi,
Delhi, India, 110014

TEL : (+99)091-11-2431-0594

FAX : (+99)091-11-4182-3453

メキシコ営業事務所

JAPAN TRUST REPRESENTATIVE MEXICO SALES
OFFICE

(SENKO LOGISTICS MEXICO S.A.DE.C.V.内)

Plaza de la Paz No.100-101

Puerto Interior,Silao,Gto C.P.36275

TEL : 010-52-472-748-9319

ブラジル営業事務所

JAPAN TRUST REPRESENTATIVE SALES OFFICE
(SUZAN BRASIL LOGISTICA LTDA.内)

R. PORTUGAL FREIXO, 242

ED. IMPERIAL OFFICE CONJ. 83

SUZANO - SAO PAULO - CEP 08674-170

TEL:(11)4744-5902 FAX:(11)4759-5324